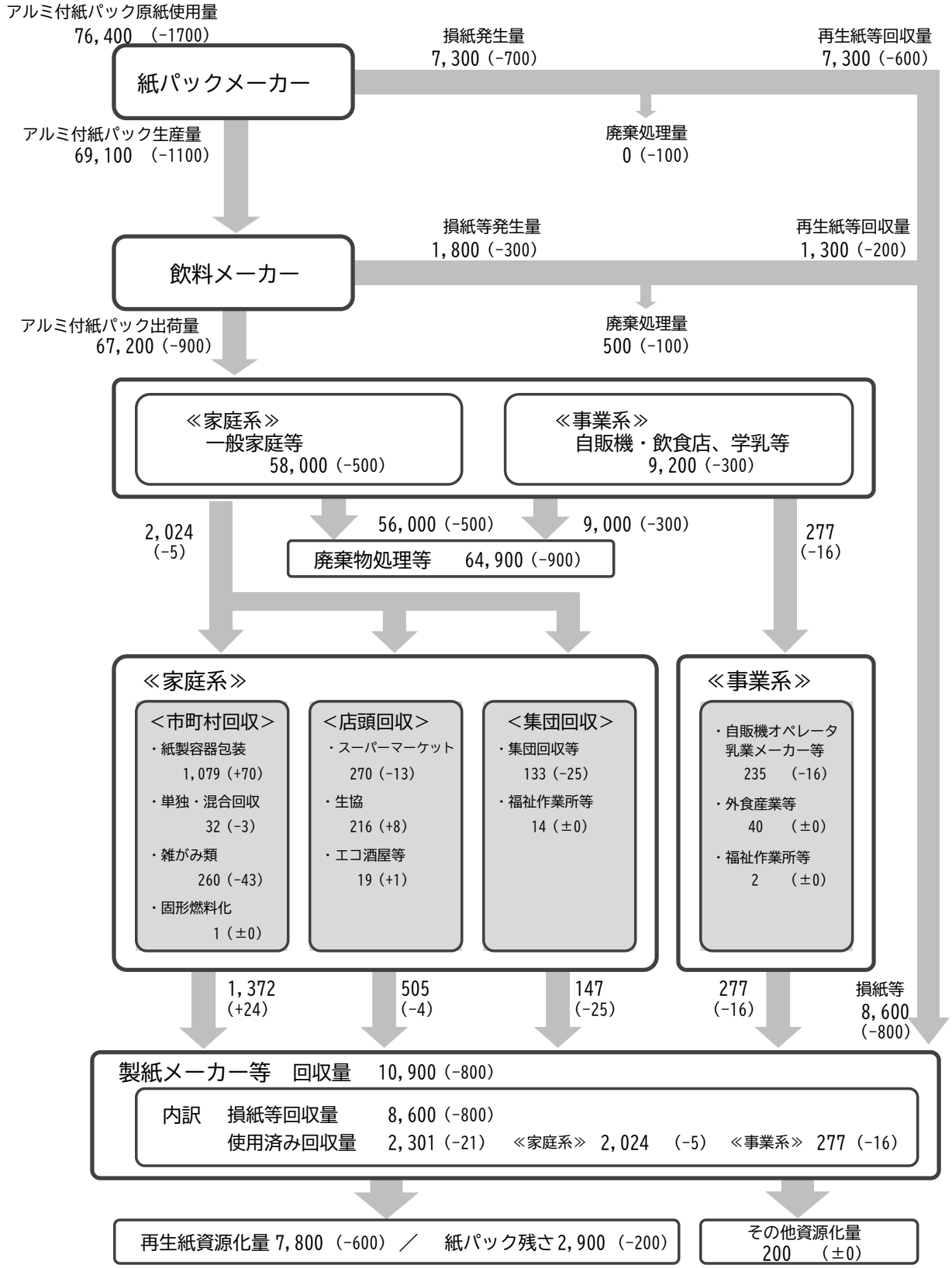
2021年度アルミ付紙パックのマテリアルフロー

単位：トン
（）内は2020年度との差



※ 飲料メーカーから排出される再生紙等回収量には固形燃料化分を含む。

（注）原則、100トン未満を四捨五入し100トン単位で表示。ただし、使用済み回収量は1トン単位で表示している。
単位未満を四捨五入しているため、合計値として示している値と、内訳を合計したものが一致しない場合がある。

アルミ付紙パックの回収率(出荷前の損紙・古紙を含む) ＝ 10,900t/76,400t ＝ 14.3% （前年度15.0%）
使用済みアルミ付紙パックの回収率 ＝ 2,301t/67,200t ＝ 3.4% （前年度 3.4%）

出典：アルミ付飲料用紙容器のリサイクルフロー調査報告書（2021年度実態）（印刷工業会液体カートン部会/株式会社ダイナックス都市環境研究所）